

野田生小だより

学校教育目標
考える子
強い子
正しい子
仲よい子

平成23年 3月24日(木)発行 八雲町立野田生小学校 330号
二海郡八雲町野田生457番地2 Tel (0137) 66-2014 Fax (0137) 66-2953



PC用HPアドレス

<http://www2.town.yakumo.hokkaido.jp/~nodaoi-es/>

平成22年度を終えるにあたって

学校長 五十嵐 義彦

今年とは例年になく大雪でしたが、あんなに多かった校庭の雪も黒い土が見え始め、待望の春を感じる頃となりました。

先日の18日には、卒業生が巣立っていきました。義務教育として一つの階段を上り、希望に満ちた表情で中学校へ向かう姿がとても印象的でした。今年の卒業生は6名と多く、やはり、6年生の抜けた学校は寂しいものです。それだけに成長した6年生は大きな存在であったことを、あらためて実感しているところです。

さて、今日、3月24日の終了式で平成22年度が終わります。10名の教職員一同、心を一つにして、子どもたちの豊かな成長を目指して『元気』『挑戦』『創造』『感謝』の4つの言葉をキーワードに最大限の努力をして参りました。子どもたちはその期待に十分に答え、成長してくれました。

この3月末から4月にかけては、子どもたちにとって新しい出発への決意と希望を膨らませる時期です。卒業した6年生は中学校生活への期待と不安をもちながら、下級生の面倒を見、立派にリーダーとして小学校生活最後の活動に真剣に取り組んでくれました。

また、可愛らしい1年生も様々な教育活動を経て、今ではすっかりたくましくなりました。まさに、27名の子どもたち一人一人の成長を実感できた年度末でした。これも、地域、保護者の皆様の支えがあって、充実した生活を送ることができたからだに感謝しております。

新しい出発に向けて、それぞれの子どもたちの心の中に新たな希望や決意が生まれ、新年度に向けて大きく飛躍してくれることを期待しております。

この一年間、保護者、地域の皆様には本校教育の充実・発展のため、連携・協力し合い、推進できたことに職員一同深く感謝しております。

平成23年度の教育推進にあたりまして、従前にも増してご協力、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

4月の主な行事予定

- 6日(水) 着任式、前期始業式、入学式
- 7日(木) 新入学街頭指導&下校指導 職員会議
- 8日(金) 新入学街頭指導
- 11日(月) 職員会議
- 12日(火) 交通安全教室・移動図書
- 13日(水) 研修日
- 14日(木) 尿・寄生虫卵検査
- 15日(金) 児童委員会
- 19日(火) 全国学力・学習状況調査
心電図検査 1年生



- 20日(水) 職員会議
- 21日(木) 授業参観・全体懇談・学級懇談
- 22日(金) 家庭訪問① 1年生を迎える会
- 25日(月) 家庭訪問②
- 26日(火) 家庭訪問③
- 27日(水) 家庭訪問④
- 28日(木) 町研一斉サークル

※以上が、今のところ予定されている行事ですが、諸事情により変更の可能性もあります。4月以降の各種案内・学級便り等でご確認ください。

転出される先生方からのメッセージです…

成田賢英先生

事務職員としてまた親として野田生小学校のみなさんや地域のみなさんとかかわることができ、大変幸せな時間を過ごすことができました。写真を撮ることが好きなので、この5年間子どもたちの笑顔を写真におさめてきました。子どもたちの笑顔には大変癒され、また励まされ勇気づけられました。この笑顔を守り育てるのが私たち教職員の責務だと思いながら仕事に励んできました。はたして自分のやってきたことがどれだけ野田生の皆さんのお役に立ったのか分かりませんが、こんな事務職員もいたんだと、みなさんの記憶の片隅においていただけると幸いです。

大変お世話になり、ありがとうございました。

阿部明子先生

本採用になってはじめて勤めた野田生小学校。今年卒業した子どもたちが2年生の時に赴任し、その子どもたちを担当しました。(その子どもたちがもう卒業するとは!) 現在、育児休暇で、復帰後は野田生小学校へ再び! という気持ちでいたのですが、家族揃って暮らしたいという思いで4月より根室市立北斗小学校へ異動することとなりました。

保護者や地域の方々が熱心な野田生。歓迎会には始まり、お引っ越し。たくさんのお父さん、お母さんが荷下ろしを手伝ってくれました。大運動会はたくさんの観客兼選手が全力疾走。子ども以上の盛り上がりを見せてくれました。そして山車行列に野田生神社例大祭。御輿を担いで家々をまわり「わっしょい、わっしょい!」。翌日は子ども相撲と野田生一色の夏。学芸会ではPTA出し物の力の入りように驚きました。クリスマス会の餅つき後ケーキはまさにクリスマスと正月が一緒に来た! と印象的でした。また、いつも吹雪で開催が危ぶまれながらも催行される冬の運動会。お母さん達の炊き出しは嬉しかったです。その他にも結婚や出産をお祝いして頂いたり、人生の節目でも忘れられない地となりました。野田生小学校での勤務は教師としても、人としても大きな財産となりました。温かい野田生の方々を支えられ、教職に就けましたことに感謝申し上げます。

木下才子先生

私が野田生小学校に来てから、早くも2年が経ちました。まだまだ人間的にも未熟な私は、不安と期待を胸に抱きこの野田生小学校へやって来ました。私がこうしてここにいるのも、先生方や地域の皆様、保護者の皆様、子どもたちの支えのおかげと心からお礼申し上げます。野田生小学校で過ごした2年間は、緊張で始まり、笑ったり、怒ったり、本当にいろいろなことがありました。自分を見直す機会を与えられたようにも思いますし、励ましをもらったようにも思い感謝しています。私の人生の中でまたとない貴重な時間となりましたし、これからの人生を送る上で精進の糧としていきたいと考えます。2年間、本当にありがとうございました。

寺崎史歩先生

野田生小学校に赴任して1年半が経ちました。たった1年半しかいることができなく、何かをやり残したような心残りがあるような、後ろ髪引かれる思いでいっぱいです。“たった1年半”と書きましたが、私の短い教員生活の中では、最も長くいた学校でした。長くいたこともあり、最も多くのことを教えてもらった学校でもあります。初めての担任で初めての複式学級だった昨年度から、子どもたちに教えられ、保護者の方々や地域の方々にアドバイスをいただき、なんとか今日まで過してきました。地域と密着した学校も初めてだったので、学校以外でお話したことも学ぶことが大変多く、すべてが私の貴重な財産になっています。新しい学校へ行って、迷ったり悩んだりした時には(もちろん、それ以外でも)、野田生小学校で学んだことを思い出し、力に変えて頑張ります。野田生小学校の子どもたちが大人になる頃、また野田生小学校に赴任することを願ってやまない今日この頃です。今まで本当にありがとうございました。

◎転出される先生方

- ・成田賢英先生(本校勤務5年) 函館市立赤川中学校へ
- ・木下才子先生(本校勤務2年) 退職
- ・阿部明子先生(本校勤務1年11ヶ月) 根室市立北斗小学校へ
- ・寺崎史歩先生(本校勤務1年6ヶ月) 北斗市立上磯小学校へ

◎転入される先生方

- ・斉藤佳子先生 八雲町立山越小学校より
- ・田中伸一先生 八雲町立黒岩小学校より